

あたら あ 社協 だよい



【写真】

7月30日、31日の2日間で中高生の福祉体験学習を行う「ワークキャンプ」を開催しました。今回からは防災に関する講座など、新たな講座も取り入れて開催したところ、2日間をとおして30名の中高生に参加してもらうことができました。写真は防災食の調理実習の様子です。

令和元年









9月
NO. 207

地域での福祉活動・福祉団体・ボランティアグループの皆さんの活動を応援します 令和2年度赤い羽根共同募金助成事業募集のお知らせ



荒尾市共同募金委員会では地域で安心して暮らせる福祉のまちづくりを推進するため、本年度に集められる募金を原資として、福祉団体、ボランティア団体等が行う令和2年度の福祉活動に対し助成する事業を行います。詳しくは以下のとおりとなりますので、皆様からのお申し込みをお待ちしております。

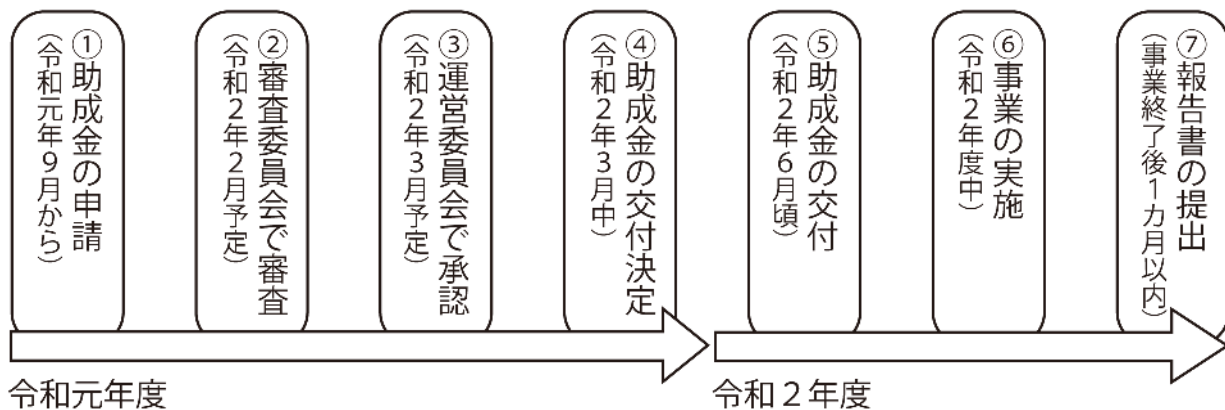
○助成の詳細について

-  助成の対象となる団体は？
荒尾市内で福祉活動を行う社会福祉法人、福祉団体、ボランティアグループで、適正な組織運営及び経理が行われている団体
-  助成の対象とならない団体は？
 ①運営に余裕があると判断できる団体
 ②設立後1年を経過しない団体
-  助成の対象となる事業は？
①年度内に完了できる事業
-  助成の対象とならない事業は？
 ①会員、構成員同士の親睦のみの交流事業
 ②営利活動、政治・宗教等の運動の手段として行われている事業
 ③その他、荒尾市共同募金委員会において認められないと判断した事業
-  助成の対象となる経費は？
 ①事業実施のためのチラシ、資料等の作成費用
 ②消耗品の購入に係る費用
 ③講演会や研修会の講師への謝礼
 ④事業実施に必要な施設、物品、車両のレンタル料等
 ⑤子ども食堂等の事業で使用する食材料費
-  申請期間は？
令和元年9月2日(月)から令和元年11月29日(金)まで
-  申請方法は？
荒尾市共同募金委員会窓口(社協内)で申請書を受け取り必要書類を添えて申請してください。(社協のホームページからダウンロードもできます)
-  助成額の上限はいくら？
1事業あたり助成金の上限は原則30万円まで



※目的外使用、事業の休止、不正な行為等などが認められた場合、助成金の取消し及び返還を命じることがあります

○申請から助成決定までの流れ



◎募集の詳細に関しては荒尾市共同募金委員会(☎66-2993)までお問い合わせください。

※例年12月に実施しています歳末たすけあい事業とは別の事業となりますのでご注意ください。
歳末たすけあい事業の募集に関しては11月号に掲載します。



9月からの各種講座開催のご案内

社協では9月から次の2つの講座を開催します。皆様のお申し込みをお待ちしております。

高齢者のちょっとした困りごとをお手伝いできませんか！

①生活支援ボランティア養成講座

高齢者のちょっとした困りごとを支援いただく、生活支援ボランティアの養成講座を今年度も開催します。「リサイクルのお手伝い、ごみ出しぐらいならお手伝いできます！」という方のご参加をお待ちしています。

○日 時	9月13日(金)～9月27日(金) 毎週金曜日13:30～16:00 全3回	○講座の内容	9月13日 ①老化に伴うからだの変化 ②傾聴力を高めよう
○場 所	総合福祉センター大会議室	9月20日	①公共交通機関の上手な使い方 ②認知サポーター養成講座
○参加費	無料	9月27日	①救命入門コース ②生活支援ボランティアとは
○対 象	荒尾市在住の方		
○定 員	30名		
○申し込み	お電話、FAXにてお申し込みください		
○締め切り	9月10日(金)まで		

もしもの時ために「成年後見制度」のこと学んでみませんか！

②地域福祉権利擁護事業、成年後見制度啓発講座

最近よく聞く成年後見制度ってどんな制度なんですか。最近の動向や社協の取り組みを詳しく解説します。もしもの時のために成年後見制度のことを学んでみませんか。皆様のご参加をお待ちしています。

○日 時	10月25日(金)13時30分～	○講座の内容	①講演「成年後見制度について」 講師 熊本家庭裁判所玉名支部
○場 所	総合福祉センター大会議室	②講話「荒尾市の地域福祉権利擁護事業と成年後見制度の話」 講師 荒尾市社協成年後見センター	
○参加費	無料		
○対 象	荒尾市在住の方		
○定 員	40名		
○申し込み	お電話にてお申し込みください		

◎どちらの講座もお申し込みは

荒尾市社会福祉協議会（☎66-2993）までお電話ください。

おめでとうございます！

市屋区と川北区で貯筋体操の修了式を行いました

貯筋体操に取り組まれている市屋区と川北区が1年間の支援期間が満了したことを受け、先日、修了式を行いました。両区の皆さん、貯筋体操にご参加いただきありがとうございました。これからは自主活動となりますが、これからも貯筋体操が継続していくよう、引き続き支援をしていきますので、皆さんも「自分の体は自分で守る」をモットーに頑張ってください。



△川北区では毎回たくさんの方が参加されています。

修了証を手にはいチーズ！



△毎回、笑いの絶えない市屋区の皆さん。これからもよろしくお願いします！

香典返し寄付のお礼



次のとおり、金一封を社会福祉事業にお寄せいただきました。厚くお礼申し上げますとともに故人のご冥福をお祈りします。(受付順・敬称略)
 ※香典返し寄付は、荒尾市社会福祉協議会と荒尾市福祉課にて受付けています。

(6月分)

寄 付 者 名	続柄	物故者名	年齢	住所 (行政区)
寺 田 志 津	亡夫	寺田 重太	97	高浜
猿 渡 哲 郎	亡母	猿渡 ミドリ	80	上井手下
長 田 和 子	亡夫	長田 一男	82	万田西
城 戸 康 夫	亡父	城戸 千秋	85	蔵満
内 田 幸 則	亡母	内田 隆子	82	中央北
松 浦 博 子	亡夫	松浦 晴	74	大島下
浦 川 勝 則	亡母	浦川 千代子	84	宮内
樽 見 満 吉	亡妻	樽見 嘉子	85	中央北
井 上 弘 作	亡妻	井上 亘子	88	北増永
中 尾 直	亡母	中尾 ミヨ子	94	桜山町4丁目
深 嶋 三 枝 子	亡母	廣田 トキエ	94	境崎東
星 下 昭 治	亡母	星下 カヲル	102	岱洋中
前 田 二 葉	亡夫	前田 隆	84	桜山町4丁目
谷 口 和 博	亡母	谷口 サカエ	98	新生
西 村 邦 夫	亡義姉	中西 義子	67	中央東
中 島 友 江	亡夫	中島 國廣	80	桜山町1丁目
松 永 松 美	亡夫	松永 福己	76	宿
牛 野 洋 子	亡夫	牛野 末人	89	宮内出日東
北 野 耕 二	亡妻	北野 恭子	83	野原北
川 西 昌 博	亡妻	川西 文子	72	境崎東

(7月分)

寄 付 者 名	続柄	物故者名	年齢	住所 (行政区)
谷 口 康 裕	亡母	谷口 スエ子	89	大平町三丁目
宮 本 博 明	亡父	宮本 砥	99	牛水卜
横 山 久 子	亡夫	横山 干	94	菰屋南
北 岡 ミユキ	亡夫	北岡 世取	88	打越
田 中 賢 一	亡妻	田中 豊子	66	荒尾大谷
柴 尾 貞 之	亡母	柴尾 玉枝	99	中央西
森 田 健 士	亡母	門田 佳子	94	向一部
坂 上 祥 一 郎	亡母	坂上 敏子	104	助丸
高 木 秀 隆	亡母	高木 ヨシエ	93	水鳥

お礼

ふれあい福祉センターに卓球台を寄付していただきました



7月4日、ふれあい福祉センターへ宮崎陽様より卓球台を寄付していただきました。毎日、利用者に卓球を楽しんでいただいています。宮崎様ありがとうございました。

(7月分)

寄 付 者 名	続柄	物故者名	年齢	住所 (行政区)
堀 久美子	亡父	兼武 峯雄	85	阿蘇市
杉 光 芳 乃	亡母	杉光 芳恵	87	万田中
石 橋 範 子	亡夫	石橋 義之	74	荒尾大谷
村 上 良 一	亡母	村上 イツエ	93	古庄原
田 端 竜 治	亡母	田端 トキノ	84	中増永
太 田 和 徳	亡父	太田 繁夫	87	宮内出日東
北 原 ヤヨイ	亡父	北原 誠治	76	新生西
藤 岡 ヨシ子	亡夫	藤岡 行雄	89	向一部
近 重 一 郎	亡姉	近重 和子	82	大正町一丁目

募 集

社協会員になることは身近な社会貢献活動です!

令和元年度 社協会員加入のお願い

社協ではサロンや生活支援ボランティア事業を実施して地域福祉を推進しています。これらの事業を推進するため、会員の皆様からいただく会費を財源にしています。社協では今後も地域福祉を充実させていくため、今年度も会員を募集しています。社協の会員に加入することは最も身近な社会貢献活動であると言えますので皆様の会員への加入をお願いします。

- 会費種類 世帯会費 500円
- 賛助会費 1,000円
- 特別会費 10,000円

- 会費使途 地域福祉を向上させる事業の実施
- お問合せ 荒尾市社会福祉協議会
- ☎66-2993